

新人発表を終えて 刺激になり、学びの継続を痛感

日時：平成23年7月17日(日)～18日(月)
場所：熱海ニューフジヤホテル



南光 勉 (滋賀県)

昨年末、日本インプラント臨床研究会の日本口腔インプラント学会認定講習会の受講を終えて、本年度の新人発表をさせていただきました。東日本大震災の影響で、4月の予定であった新人発表の日程がずれ、7月17日、18日に熱海で行われた第6回全員発表研修会の2日目の最後に時間を頂いて、新人発表させていただきました。

まだまだ、インプラントを始めて間もない私にとりまして、どの会員の先生方の発表も大変勉強になり、また、昨年同じ講習会を受けた同期の先生方の発表も大変刺激になり、私にとって、実に充実した2日間となりました。私は、自分の勤務している病院以外の研修会で発表した経験がなかったので、非

常にいい経験ができたと思います。特に、発表のために、自分の行った症例を再三見直すことで、いろいろな考え方が出てきて、うまくいったところや、反省すべきところがより明確になりました。

日進月歩で進化している歯科治療の技術は目覚ましく、患者様によりよい治療を提供できるよう、日々継続して学ぶことの大切さを痛感しました。この全員発表研修会で学んだことを、1つでも毎日の臨床に活かして行きたいと思います。

今回は、貴重な発表する機会を頂きありがとうございました。また、来年度は、本年以上の症例発表ができるように頑張ります。

